

資料提供	
令和7年4月10日	
公益財団法人鳥取県産業振興機構	
担当	とっとり国際ビジネスセンター 小野センター長、許（ほう）コーディネーター
連絡先	0859-30-3161

韓国医療機器ベンチャー企業の日本法人設立について

この度、（公財）鳥取県産業振興機構と長年交流を続けていた韓国江原特別自治道原州市の原州医療機器テクノバレーの韓国医療機器ベンチャー企業「BScare 社」が、日本法人を設立しました。

これは同社が目論む日本市場進出の第一歩として境港市に法人を設立したものです。（公財）鳥取県産業振興機構では、今後、同社を県内企業の一員として、海外販路開拓はもちろん、国内販路開拓についても支援していきます。

1. 企業概要

- 企業名：NScare（韓国に拠点を構える BScare(*1)社の日本法人として設立された）
- 所在地：境港市上道町 3282
- 事業内容：美容機器製造販売業
- 代表者：KIM MIN SEOK
- 設立日：令和7年3月21日

（*1）BScare：フットケア用品（巻き爪矯正器具、殺菌機器等）の製造販売する韓国企業

2. 日本法人設立に至った背景

（公財）鳥取県産業振興機構と原州医療機器テクノバレーとは平成28年（2016年）に「相互技術協力協定書（MOU）」を締結して以来今日まで、双方の地域におけるビジネス交流を続けていました。

令和6年6月、原州医療機器テクノバレーのキム院長（当時）および企業団が当機構本部を訪問した際、BScare 社が日本法人設立の意向を確認。その後、当機構が設立に向けて支援し、同年度内に法人設立を実現しました。

フットケア用品（足のトラブル解消機器など）は、韓国ではすでに広く普及している一方、日本ではまだ普及途上の商品。同社は日本での展示会に複数回出展する中で、日本市場への進出のために日本法人の設立が不可欠と判断し、鳥取県への進出を模索していました。

3. 今後期待できる波及効果

- ① 米子・仁川便の増便（5便）にあたって、相互地域のビジネス交流による更なる人流・物流の確保
- ② 県内での雇用確保：初年度は、アルバイトを数名雇用予定で、地元での雇用創出が期待できます。今年度の目標として、先ずは11月に東京で開催される「ネイルエキスポ」に出展する他、他のビューティー展示会等にも積極的に参加。状況に応じて職員の配置予定。
- ③ 韓国江原特別自治道の企業との更なるビジネス交流：江原特別自治道の医療機器メーカーと県内ものづくり企業とのビジネス交流をさらに促進するため、コンサルティングや橋渡し役としての役割が期待されます。

4. キム社長の来日日程

日時	
4月14日(月) 午後	RS745便（14：50着）仁川空港→米子空港
	とっとり国際BCにて打ち合わせ
4月15日(火) 午前	表敬訪問：鳥取県商工労働部（西部総合事務所） 鳥取県産業振興機構本部（鳥取市若葉台）
午後	関係企業訪問
4月16日(水) 午後	RS746便（15：50発）米子空港→仁川空港